

百人一首ゆかりの地 あさくら

朝倉市は、天智天皇の句である百人一首の筆頭歌が詠まれたところと伝えられています。百人一首ゆかりの地としての魅力向上や地域の活性化を図ることを目的に百人一首朝倉大会および前夜祭を開催します。

天智天皇杯 第4回 百人一首朝倉大会 ～集え！ かるた人「秋の田」へ～

C級・D級の上位入賞者には、昇段資格が与えられます。

■日時…9月20日(日) 受付9時 / 開会式9時30分

■場所…サンライズ杷木

■費用…参加費

【A級・B級】1000円 【C級・D級】800円

【初心者・シニア】500円

■申込方法…氏名、所属会または学校名、出場級、

連絡先を明記し、郵送、FAX、電子メールのいずれかで申し込む(電話申込不可)

■申込先…百人一首朝倉大会実行委員会事務局 (〒838-1307 朝倉市古毛568、FAX 52-3395、電子メール eso8man@orange.ocn.ne.jp)

■申込期限…9月12日(土)



百人一首朝倉大会開催記念 **前夜祭**

あさくら天智悠久

いにしえびと
～古人の心を詠む～

西暦661年、朝倉橘広庭宮で齊明天皇が崩御され、そのとき、天智天皇が母を偲び詠われた歌

「秋の田の かりほの庵の苫をあらみ 我が衣手は 露にぬれつつ」

この歌は、百人一首の筆頭歌として広く知られています。

朝倉の歴史を語るうえで欠かせない史実を共に振り返り、天智天皇の御心を通して、時代を超えて受け継がれている「あさくら」の心を再認識しようと、第4回百人一首朝倉大会の関連事業として**朝倉の魅力**を広く発信するため企画したものです。

かがり火のたかれる中、古のあさくらへ思いをはせてみませんか。

■内容

- ・白駒妃登美さん(歴史講座が好評の「博多の歴女」)講演
- ・岸田論名人(篠山かるた協会所属、小倉百人一首競技かるた名人戦3連覇中)による奉納かるた
- ・筑紫舞、浦安の舞の奉納

■日時…9月19日(土) 開場17時30分 / 開会式18時

■場所…恵蘇八幡宮(朝倉市山田166) ※雨天の場合 サンライズ杷木

■参加費…無料 ※整理券が必要です(先着180人)。

■整理券入手およびお問い合わせ…あさくら観光協会(朝倉市甘木1320、☎24-6758)